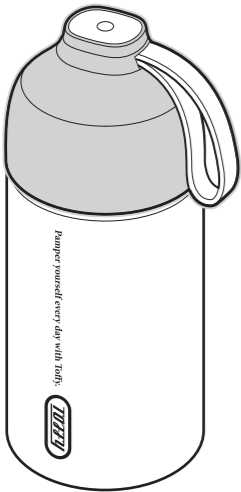


電動ドリンクシェーカー

家庭用



LADONNA

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお読みください

- 必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。
警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。

	表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

危険

- 電池から漏れた液体が目に入ったときは、こすらず、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の診療を受けてください。失明や目に障害を負う可能性があります。

警告

- 本体をボトルから取りはずすときは、必ずマドラーが停止していることを確認してください。マドラーが回転中にボトルを取りはずすと、飲料が飛び出し、思わぬけがややけど、破損の原因となります。
- 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。口に入れたり誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- お手入れ前には、必ず電池を取りはずしてください。感電・故障の原因となります。
- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、すぐに電池を取りはずしてください。火災・感電・けがの原因となります。
- 必ず指定の電池を使用してください。指定の電池以外を使用すると、故障・発火の原因となります。
- 液漏れした電池から出た液体が服や皮膚に付着した場合は、ただちに水で洗い流してください。皮膚炎や衣服の損傷の原因となります。

警告

- 故障・破損時には、電源を切り、電池を取りはずして使用を中止してください。火災・感電の原因となります。
- 高温の飲料を入れているときは、移動させたり、ストラップで製品を持ち上げたりしないでください。思わぬけがややけどの原因となります。
- 幼児や子供だけの使用はしないでください。事故・けがの原因となります。
- 分解、または改造をしないでください。火災・感電の原因となります。
- 本書に記載されていない操作はしないでください。事故・故障の原因となります。
- 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。変形・破損の原因となります。
- 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。故障・破損・けがの原因となります。
- 本体・本体開口部にピンや針金などの先のとがった金属物、鋭利な物を入れたり、刺したりしないでください。感電・やけど・火災・故障の原因となります。
- ぬれた手でのご操作、電池の取り扱いはしないでください。感電・故障の原因となります。
- 本体外側は防水ではありません。本体を水に浸けたり流水に当てないでください。故障・火災・感電の原因となります。

注意

- 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。使用後そのままにしておくと、劣化・カビの原因となります。
- バッキンが取り付けられ、飲料が漏れないことを確認してからご使用ください。飲料が漏れ、やけど・破損・けがの原因となります。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取りはずしてください。電池の液漏れなどにより、けが・破損の原因となります。
- 使い切った電池はすぐに取りはずしてください。そのまま放置すると、発熱、破裂、液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。
- かならずアルカリ乾電池を使用してください。それ以外の電池を使用すると、故障の原因となります。
- 水漏れしているときは、使用を中止してください。やけど・破損・けがの原因となります。
- 飲料はできるだけ早いうちにお召し上がりください。腐敗や変質で体調不良を起こしたり、故障・破損・けがの原因となります。
- 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。故障の原因となります。
- 破損や変形があるときは絶対に使用しないでください。けが・故障の原因となります。
- お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
- 本来の使用方法以外の目的・用途に使用しないでください。けが・故障の原因となります。
- 本製品の上に物を乗せたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本製品を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがの原因となります。
- ボトルに飲料を注ぐときに、注ぐ容器をボトルのふちにあてないでください。転倒して、やけどの原因となります。
- ドライアイスや炭酸飲料を入れないでください。内圧が高まり、ボトルの破裂や本体の飛び出し、飲料の吹き出し等が起こり、故障・破損・けが・やけどの原因となります。
- 電子レンジ、オープンなどに入れないでください。破損・故障・けがの原因となります。
- 飲料を入れたまま、携帯したり、保存したりしないでください。飲料が漏れたり、破損・故障・けがの原因となります。
- 最大調理容量（300mL）を超える量の飲料を入れないでください。故障・破損の原因となります。
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。変色・変形・劣化や破損などの原因となります。
- 冷凍庫には入れないでください。飲料が膨張してボトルが破裂したり、故障・破損・けがの原因となります。

使用上のご注意

- 必ずお守りください

- ・水平な場所に設置してください。
- ・火のそばに置かないでください。
- ・耐熱温度を超える温度の飲料は入れないでください。
- ・高温の飲料を入れると、ボトルや駆動部が熱くなります。取り扱いにご注意ください。

使用上のご注意（続き）

- ・子供だけで使わせたり、遊ばせたりしないでください。
- ・炭酸飲料は入れないでください。
- ・電子レンジやオープンに入れないでください。
- ・中の飲料がこぼれないように本体をしっかり閉めて使用してください。
- ・バッキンを正しく奥までセットされ、飲料が漏れないことを確認してから使用してください。
- ・本体をボトルから取りはずす際は、かならずマドラーが停止していることを確認してください。
- ・ストラップを使用するときは、電池カバーが駆動部に確実に取り付けられていることを確認してください。
- ・ストラップをもって、振り回さないでください。
- ・ボトルは水洗い可能ですが、つけ置き洗い・煮沸はしないでください。また、食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。変色・変形・劣化や破損の原因となります。
- ・色の濃い飲料や香りの強い飲料により、着色やにおい移りの原因となることがあります。
- ・柑きつ類の使用後は早めにお手入れしてください。レモンなど柑きつ類の皮に含まれるテルペンまたは油脂によって容器が変質することがあります。
- ・使い切った電池はすぐに取りはずしてください。そのまま放置すると、発熱・破裂・液漏れが起こり、本体を破損させる原因となります。
- ・電池カバーはしっかりとはめてください。しっかりとめないと電源が入りません。



- ・本体を水につけたり、流水に当てないでください。故障の原因となります。



製品仕様

品名	Toffy 電動ドリンクシェーカー
品番	K-DK1
外形寸法	約φ68×170mm（H）（ストラップ含まず）
重量	150g（電池含まず）
電源	単4形アルカリ乾電池×2本（別売）
容量	365mL
最大調理容量	300mL
生産国	中国
付属品	ユーザーズガイド（保証書含む）

品質表示

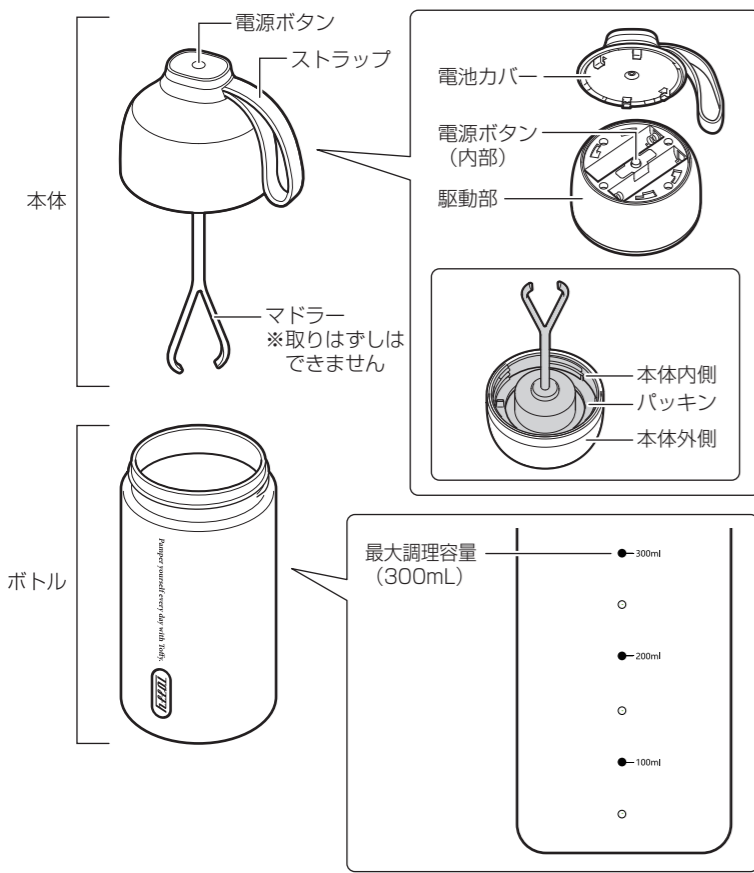
部品	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
本体	ABS樹脂	90℃	-20℃
電源カバー			
電源ボタン	シリコーンゴム	120℃	-20℃
ストラップ			
バッキン			
マドラー	ポリプロピレン	100℃	-20℃
ボトル	飽和ポリエステル樹脂	80℃	-20℃

- ※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。
- ※ 「Toffy」は（株）ラドンナ、（株）キングジムの登録商標です。

株式会社ラドンナ

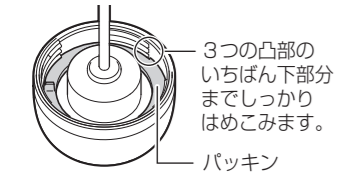
〒135-0031 東京都江東区佐賀 1-5-9 永代 MK ビル <https://ladonna-co.net/>
2023-①

各部の名称



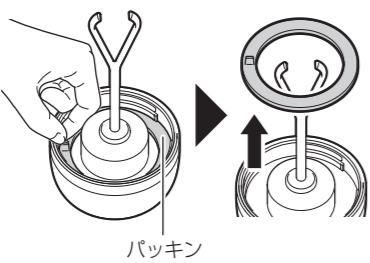
パッキンの取り付けかた

パッキンが正しく奥まで取り付けられているかを確認してください。しっかり取り付けられていないと、水漏れの原因となります。
※出荷時にはパッキンは取り付け済みです。



パッキンの取りはずしかた

下図を参考に、パッキンを引っ張って取りはずします。



ご使用前の準備

はじめてご使用になるとき、または長期間ご使用していなかったとき

「お手入れ方法」を参考に、お手入れを実施後にご使用ください。

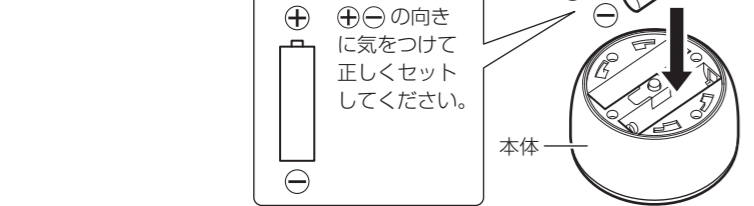
電池を入れる

① 電池カバーを回して取りはずします。
・ 駆動部を手で押さえながら行ってください。



② 本体に電池をセットしてください。

・ 単4形アルカリ乾電池2本（別売）をセットしてください。
・ 電源ボタン（内部）に触れないように作業してください。

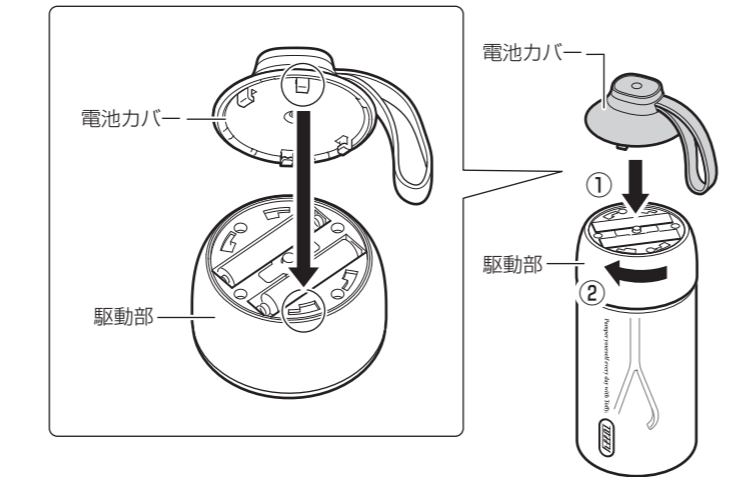


ご使用前の準備（続き）

△注意

- ・ アルカリ乾電池以外使用しないでください。
- ・ 新旧の電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 電池極性⊕⊖は電池ケース記載通りに正しく取り付けてください。
- ・ 電池の取り付け・交換は、浴室など湿度の高い場所では行わず、乾燥した場所で行ってください。
- ・ 故障・ショートなどの原因となります。
- ・ 電池の取り付け・交換は、ぬれた手でやらないでください。
- ・ 故障・ショートなどの原因となります。
- ・ 長期間（1か月以上）使用しないときは、電池を取りはずしてください。液漏れの原因となります。
- ・ 本製品は充電電池には対応しておりません。

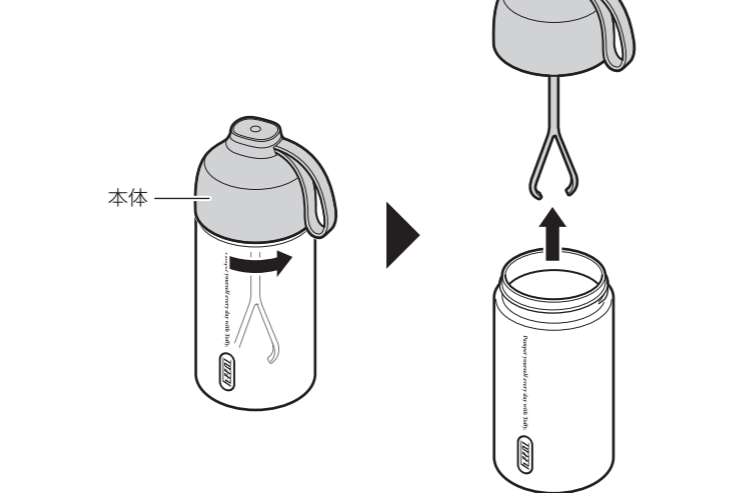
③ 電池カバーの凸を本体内側の凹に合わせてはめこみます。そのまま、駆動部に押しつけながら、カチッと音がして動かなくなるまで時計回り（図の矢印方向）に回してください。



使いかた

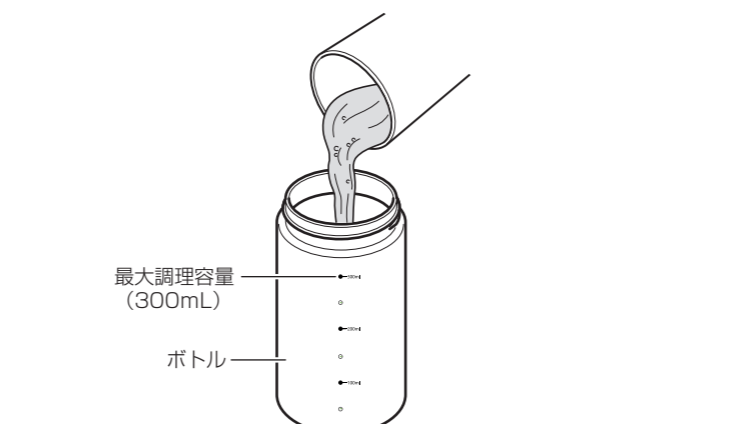
① 本体を回して取りはずします。

・ 電源を切った状態で行ってください。



② ボトルに水や牛乳など飲料を入れます。

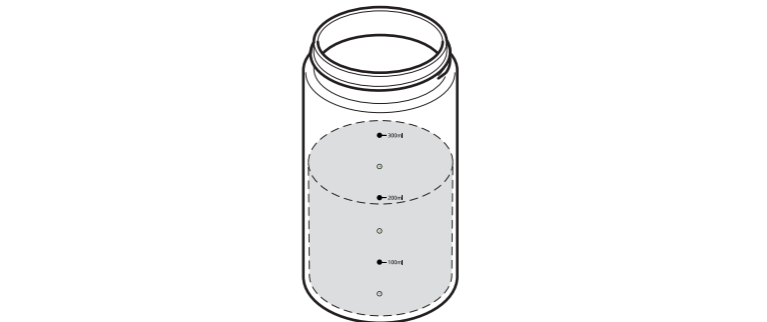
・ 最大調理容量（300mL）を超える量の飲料を入れないでください。



使いかた（続き）

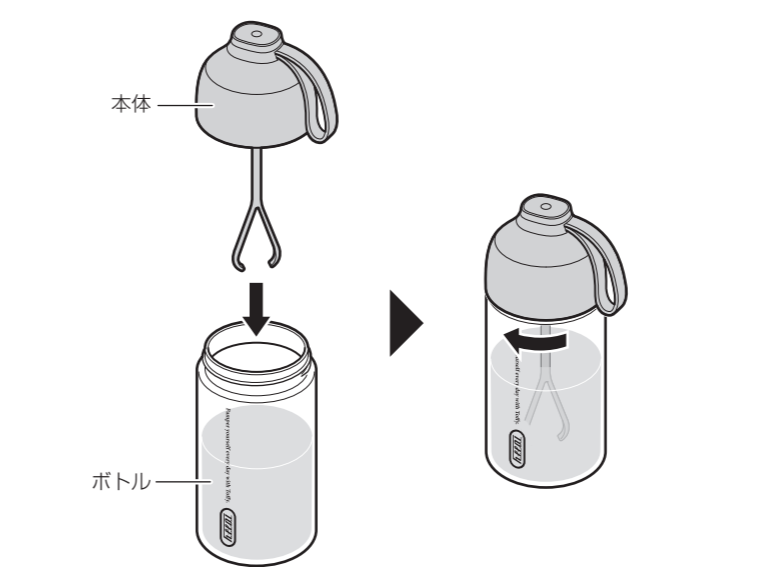
③ 混ぜたい食材を入れます。

・ 抹茶ラテなどの液体以外の食材（粉末）は、牛乳などの液体を入れた後にに入れてください。ダマになるのを軽減できます。
・ ボトルから飲料があふれ出ないように、加減して食材を入れてください。



④ 本体をボトルに取り付けます。

・ 本体とボトルが動かなくなるまで、しっかり閉めてください。



△注意

パッキンが正しく取り付けられているかを確認してください。水漏れの原因となります。

⑤ 電源ボタンを押し、電源を入れます。

・ マドラーが回転してかくはんが始まります。
・ ボトル壁面に食材が付着している場合は、ボトルを斜めに傾けたり、軽く振ると溶けやすくなります。



△注意

食材が干渉して、マドラーの回転が停止してしまった場合、ただちに電源を切り、食材を取り除いてください。

⑥ 電源ボタンを押し、電源を切ります。

・ 食材によっては、長時間のかくはんでも溶け切らず、残ることがあります。
・ できあがった飲料は、速やかに召し上がりいただき、ボトルには保存しないでください。
・ 使用後は、必ずお手入れしてください。

お手入れ方法

調理が終わった後、毎回お手入れをしてください。汚れを放置するとカビや破損の原因となります。

△注意

- ・ お手入れをするときは、必ず電池を取りはずしてください。感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- ・ 製品のお手入れに、食器用洗剤以外の洗剤や研磨剤を含む洗剤、シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色したりする原因となります。
- ・ 食器洗浄機、食器乾燥機は使用できません。変色・変形・劣化や破損の原因となります。

駆動部/マドラー

・ 駆動部外側
よく絞ったふきんでふいてください。
※防水ではありませんので、駆動部外側には水をかけたり、ぬらしたりしないでください。ぬれた場合は、必ず完全に乾かしてから使用してください。故障・やけど・火災の原因となります。

・ 駆動部内側・マドラー

食器用洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よく洗剤をふき取ってから、乾燥させてください。
※駆動部外側がぬれないよう注意してください。

電池カバー

・ よく絞ったふきんでふいてください。

ボトル、パッキン

・ 台所用中性洗剤とやわらかいスポンジを使って洗って、よく水洗いしてください。洗った後は、すぐに乾燥させてください。水分が残っていると、カビの原因となります。

保管のしかた

・ お子様の手の届かない場所に保管してください。誤使用により思わぬ事故を起こす原因となります。
・ 長期間使用しないときは、電池を取りはずしてください。電池の液漏れなどにより、けがや破損の原因となります。
・ 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光があたりところでは保管しないでください。故障・変形の原因となります。
・ 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。部品をそのままにしておくと、カビやサビなどの原因となります。

故障かな？と思ったときは

故障かなと思ったときは、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
電源が入らない	電池が入っていますか？	電池を入れてください。
	電池のセットする方向が間違っていないか？	正しい向きに電池を入れ直してください。
	電池が消費していませんか？	新しい電池を入れてください。
	電池カバーはしっかりと取り付けられていますか？	しっかりと取り付けてください。
食材が溶けきらない	食材を多く入れすぎている。	食材を減らしてください。
	飲料の温度が低い。	食材によっては、温度が低いと溶けにくいことがあります。
動作しない	各部品が正しくセットされていない。	各部品を正しくセットしてください。
マドラーが回転しない、異音がる	本体が正しくボトルにセットされていない。	本体を正しくセットしてください。
	マドラーの回転の妨げになる食材が入っている。	電源を切り、ボトルから干渉している食材を取り出してください。
ボトルから異臭がる	汚れが残っている。	マドラーとボトルをしっかりと洗ってください。
水漏れする	パッキンが正しく取り付けられていない。	「パッキンの取り付けかた」を参考に、正しくパッキンを取り付けてください。